

みやはら耳鼻科通信

発行/ 医療法人 南輝 〒702-8034 岡山市南区福浜西町6番 17号 ☎086-237-4133

初めての方でも順番予約できます！

LINEでお得なクーポン配信

朝8時から診療しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00-12:30	●	●	●	/	●	●	/
15:00-18:30	●	●	●	/	●	/	/

いよいよ花粉症の季節です！ スギ花粉（以下花粉と略）は1月からちらほら飛び出して早い方は2月に入ると水っばな、くしゃみ、鼻づまり、目のかゆみといった症状がでてきます。今年気を付けていただきたいのは、**花粉が今年が多い**ということです。日本気象協会の昨年12月の発表では岡山県は例年値に比べ「150~200%」増の「多い」という予報でした。それでポイントが二つあります。

一つ目は花粉症のある方です。予防内服として2月後半には症状がなくても昨年まで使っていたお薬の残りがあれば開始しましょう。お薬がない、昨年使ったものが今一つ効きがぱっとしなかった、そんな方は耳鼻科の外来が混みだす前の2月前半の予防内服のための受診をお勧めします。

そして二つ目は今まで花粉症がなかった方です。今年に限って年が明けてから鼻カゼが長引いているなあ。。。と言う方はおられませんか？何週間も長引くカゼはありません。鼻の症状が長引いている原因として「花粉症」が疑われます。

特に気を付けたいのは、今年が花粉が多く飛ぶということです。花粉症の方の中には花粉が多い年だけ反応される方もおられます。



補聴器相談

当院で補聴器の調整や購入ができます！

ご自身や家族の方の補聴器のことでお悩みの方、

詳しくは院長またはスタッフまでお気軽にご相談ください。

さらに花粉症、すなわちスギ花粉に敏感なアレルギー性鼻炎はある日突然起こるのです。今まで花粉症と縁がない方でも

「昨年までは何ともなかったのに今年に限って鼻の調子がおかしい…」という方も花粉症の可能性がります。

さらに気を付けたいのが、アレルギー反応は大人の方だけではなくあります。早ければ2歳位から症状が起こることもあります。

症状は、鼻水、くしゃみ、鼻づまり、目のかゆみなどがありますが見逃せないのが「鼻血」です。鼻水は透明なので量が多くてもどうと言う事はありませんが鼻血になると話が全く変わってきます。耳鼻科のお医者さんから見たら量の多い鼻血と言うのはそうそうないのですが患者さんにとっては深刻な問題です。お子さんの場合は保護者の方が「鼻をほじったりしないで!」と言われる場合もありますが秋の花粉症があれば鼻の中が痒くなったりするので鼻を触りたくなりますしアレルギー反応で鼻血が出ているわけでお子さんの手癖が悪いわけではありません。

「最近鼻血を繰り返す」「秋になると鼻血が何回も出る」といったお悩みをお持ちの方は花粉症をチェックしてみましょう。

花粉症を治療する抗アレルギー剤と言う薬を飲めばぴたっと鼻血が止まりますよ。ちなみに花粉症は当院では「20分でわかるアレルギー検査」をしております。受診したその日に診断即治療ができますので、お仕事が忙しい方でも1回受診していただければ大丈夫です。

検査や治療は耳鼻科で!

気をつけておいていただきたいのが、「花粉症」と思っていて実はちくのう症がある、あるいは花粉症と一緒にちくのう症も起こしている場合です。鼻水や鼻づまりといった症状が似ているのですが、このちくのう症と言う病気はちくのう症は鼻の奥の、ほっぺたのあたりにある空洞(副鼻腔(ふくびくう)といいます)に膿(うみ)がたまります。これはレントゲンを撮って鼻の奥に膿(うみ)がたまっていることを確認しないと診断できません。ちくのう症になっていればバイ菌をやっつける抗生物質と言う薬を1ヶ月ぐらい飲んでいかないと治りません。

花粉症と違って市販の薬や内科のお医者さんの薬で「いまひとつ効果が薄いなあ…」という場合は秋の花粉症に対して処方する抗アレルギー剤が合っていない、あるいはちくのう症を起こしていてそもそも薬の効果が期待できない可能性があります。

鼻や目の症状があったり、鼻血や黄色い鼻水がある方、早めに受診をしてみましょう!

睡眠時無呼吸症候群



この病気のコワイところ

- ・寝不足からの病気(高血圧や心臓病)や**注意力低下**による**交通事故**を起こしやすいです。

当院の検査や治療のメリット

- ・**自宅**で検査や治療が可能**です**。病院へ通院する必要はありません。
- ・治療開始後、**すぐに**病気の改善が可能!